



# RM&FP NEWS LETTER



リスクマネジメント&ファイナンシャルプランニング

2013年 冬 第 89号 By FP Compass

## ◇ TPP 「混合診療解禁」で 医療費はどうなる？

環太平洋経済連携協定(TPP)では、あまり報道されていませんが、医療分野での交渉も行われています。

特に注目されているのが、アメリカの要望で「混合診療が全面解禁」になるのではないかと、いう憶測です。

現在、日本においては病院や診療所で受ける治療や医薬品のほとんどに健康保険が適用されています。

これらは、いわゆる「保険診療」と呼ばれ、国が有効性と安全性を確認しています。

そのため、医療費の一部負担だけで、患者は必要な医療を受けることができます。

対して、健康保険の適用を受けていないのは「自由診療」と呼びます。

将来的に健康保険の適用を受けられる可能性の高いものもあれば、そこまでのレベルに達するのが困難なものなど、いわゆる玉石混交状態となっています。

当然のことながら健康保険は使えないので、かかった医療費は全額自己負担となります。

日本においては、この「保険診療」と「自由診療」を同時に使う「混合診療」を原則的に禁止しており、これを破ると通常なら保険が使える治療も全額自己負担しなければなりません。

しかし、他に治療法が見つからない「ガン」の患者などは、健康保険が適用されていなくとも新しい治療を試したい人もいます。

そうした患者の選択肢を増やす目的で「先進医療」が導入されています。

先進医療は、保険適用前の自由診療でも厚生労働大臣が認めた医薬品や技術については、特定の医療機関において、保険診療との併用を特別に認めるようになりました。

先進医療の技術料部分は健康保険が適用されないので全額自己負担ですが、同時に受けた保険診療は通常の一部負担金で利用できます。

このように既に混合診療は部分的に利用できるようになっています。

ただし、現行の「先進医療」とTPPでの導入の可能性のある「混合診療の全面解禁」は、保険診療と保険外診療を併用できる点は似ていますが、異質なものです。

先進医療は、厚生労働大臣が定める高度の医療技術を用いた療養その他の療養であり、将来的に健康保険を適用するかどうかを評価している段階の治療や医薬品です。

安全性と有効性が確認されると保険診療になります。

保険外の治療費を全額自己負担にするのは、健康保険が適用されるまでの経過措置的

なもので、効果が認められれば、誰でも少ない負担で新しい治療や薬を利用できます。

しかし、混合診療が全面解禁されると「健康保険が利く治療はここまで」とあらかじめ線引きされ、新しく効果的な薬が開発されても健康保険は適用されない可能性が高くなります。

保険外診療ともなれば、永久に自己負担しなければならないので、お金のいる人しか医療の進歩を享受できなくなってしまう。

例えば、保険診療と保険外診療が100万円ずつかかる場合で、将来的な患者の自己負担額の推移を比較します。

現行の制度では、保険外診療が先進医療と認められるまでは、すべて自費で合計200万円かかります。

しかし、保険外診療が先進医療と認められると、保険診療部分は健康保険が使えるようになるので、合計約109万円(高額療養費制度を加味して計算:70歳未満の一般的な収入の場合)になります。

そして、保険外診療にも健康保険が適用されれば、合計約9万円の負担で済むことになります。

一方、混合診療が全面解禁されると、保険診療と保険外診療はいつでも併用できるので、最初から患者の負担は約109万円となります。

しかし、保険外診療には永久的に健康保険は適用されず、負担が下がりません。

混合診療の全面解禁は、一時的には自己負担を下げる効果はありますが、長期的には患者の不利益になる可能性があり、今後のTPP交渉を見守る必要があります。

いずれにせよ保険外診療の負担をいかに軽減化するかが課題となってきます。

すべての保険外診療は困難ですが、先進医療に認定されれば簡単に解決する方法があります。

それは、ほとんどの生命保険会社で提供されている医療保険に「先進医療特約」を付けるだけで、先進医療の技術料の問題はほぼ解決します。

最新の先進医療特約では2,000万円までの技術料が支払われる仕組みを持っており、技術料の他に、一時金を加算して払ってくれる保険会社や交通費(実費)・宿泊費(1万円まで)も負担してくれる保険会社もあります。

特約保険料は月当たり100円前後の特約保険料なので、家計にも優しくなっています。

10年以上も前に契約をされた生命保険には、ほとんど先進医療特約は付いていませんので、見直しをするのも良いと思います。

さらに、昨年、平成24年1月1日以降に契約をした医療保険や介護保険には新たに「介護・医療保険料控除」(一定の条件を満たすことが必要です)が新設されていますので、見直しの良いタイミングです。

また、あまり知られていませんが、各生命保険会社にて提供している「先進医療保険特約」の保険金は2社加入していれば2倍(3社の場合は3倍)出ますので、特に重粒子線治療や陽子線治療等で高額な技術料になるときも、大きな安心が得られます。

社会保障の仕組みを知り、将来の方向性を読み取りながら、その補完として生命保険でしっかり備える事が重要です。

## ◇高齢歩行者の事故多発

今年は交通事故による死者数が昨年より早いペースで増えています。

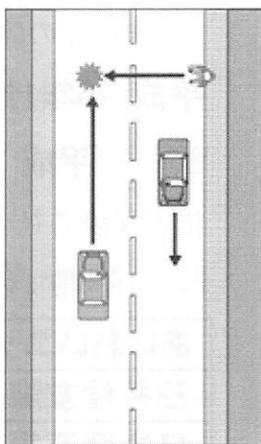
なかでも多発しているのが高齢歩行者が被害者となるケースです。

“高齢化社会”といわれる今だからこそ、ドライバーは高齢者に対して思いやりのある運転を心がけなくてははいけません。

そこで今回は、高齢者の歩行行動の特徴と事故防止のポイントをまとめてみました。

### 高齢者の歩行行動の特徴

※ 右図のように、対向車通過直後に、向かい側の車線の安全確認をせずに横断してくることがあります。



※ 高齢者はうつむきがちに歩くことが多く、接近してくる車に気づかずに道路

を横断してきたり、赤信号を見落とし横断してくることがあります。



※ 「車の方が止まってくれる」と思い、接近してくる車両に気づいていても

横断してくることがあります。

※ 高齢者は歩く速度が遅いため、道路を横断するのに時間がかかります。

※ 横断歩道以外の場所を横断してくることが

あり、また横断歩道の手前から斜めに横断してくることがあります。

### そんな高齢者を守るための

### アドバイス

※ 病院付近など高齢者の通行の多い道路を走行するときは、スピードを抑えとともに自車側だけでなく対向車線側の歩道や道路脇にも目を配り、高齢者を認めたら横断してくるかもしれないと予測して、その動きに十分注意しましょう。

※ 高齢者が横断しそうな様子ときは、徐行か一時停止して高齢者に道を譲りましょう。

※ 高齢者は横断に時間がかかるため、信号が赤に変わっても渡りきれないことがよくありますから、交差点では渡り遅れた高齢者がいないかどうか注意しましょう。

※ 高齢者は黒っぽい地味な服装をしていることが多く、夜間は発見が遅れがちになります。

道路脇に人影をみたら、高齢者かもしれないと考えて慎重に運転しましょう。



### だろう運転ではなく

### かもしれない運転を心掛けましょう

## ◇ 10組の方に音楽のプレゼント

「ラ・フォンターナ・ディ・ムジカ」によるポップでクラシックなクリスマスコンサートにペアチケット:10組様をご招待いたします。

ソプラノ歌手の「伴真純」をはじめ、ピアノに「河崎恵」、クラリネットに「上田亜紀子」のトリオを迎えたロマンチックなコンサートです。

開催要項は以下の通りです。

開催日:平成25年12月22日(日)

18:00開演 (17:30開場)

開催場所:天童市市民文化会館ホール

お申し込み方法

電話またはメールにて「FPコンパスに期待したい事を」一言、言っていただくだけで、先着10名様に差し上げます。

尚、当選者はチケットのお届けをもって替えさせていただきます。



伴 真純(ばん ますみ)  
ソプラノ

東京都出身。国立音楽大学声楽科卒業。渡邊 高之助、大槻 秀元、小串 昭子、畑 和子、V. ボローニ、F. アルバネーゼ、A. カンビ、D. マッツォーラ、E. マッツォーラ、L. フェラリス各氏に師事



河崎 恵(かわさきめぐみ)  
ピアノ

桐朋女子高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ピアノを山田朋子、竹内啓子、奈良場恒美の諸氏に、伴奏法を白石隆生氏に師事。

上田亜紀子(うえだ あきこ)クラリネット

東京音楽大学器楽科卒業。大森勇、恩智聡子、浜中浩一、生島繁、ミッシェル・アリニオン各氏に師事。

◇感謝の気持ちを込めて皆様に小さな卓上カレンダーを進呈します。

◇年末年始休日のご案内

年末年始の休日は以下のようになります。

平成 25年12月29日(日)～

平成 26年 1月 5日(日)まで

損害保険各社の「事故」発生時の連絡先

(携帯でも使用可、365日24時間対応)

あいおいニッセイ同和	0120-024-024
三井住友海上火災	0120-258-365
日本興亜損害保険	0120-258-110
セコム損害保険	0120-210-545

当社では、恐れ入りますが休日中留守番電話対応となり、1月6日(月)以降に各担当者から連絡、または訪問をさせていただきます。

発行者 有限会社 FPコンパス

武田幸夫 大木隼人 西塚英樹 後藤陽子 木村正照 阿部 信  
大西忠兵衛 阿部 尊 佐藤和一 深瀬幸子 多田恵子 土赤 妙

〒994-0063 山形県天童市東長岡2-1-34

TEL 023-658-3512 FAX 023-658-3513

E-mail postmaster@fpcompass.co.jp